

スポーツ庁委託事業

令和2年度

長崎県武道等指導充実・資質向上支援事業

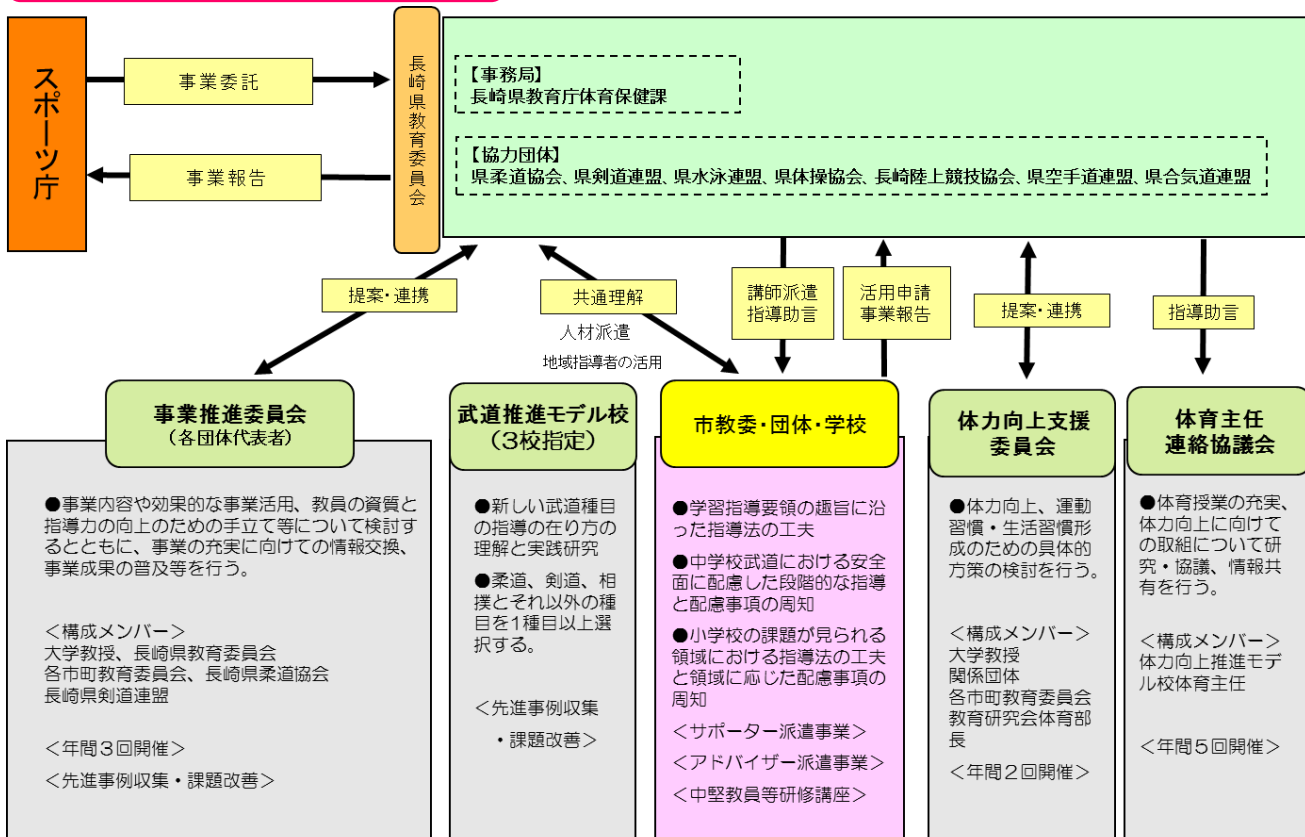
事業報告書

長崎県教育委員会

# 事業の目的

長崎県における武道等の指導の充実及び教員の資質と指導力の向上を図ることを目的としています。主に中学校武道における発達の段階に応じた安全面に配慮した学習指導の展開と、小学校教員で指導に不安を感じる等の課題が見られる領域について、教員の指導力の向上を図ります。

# 研究組織



# 事業内容 (実践事例)

## 1 事業推進委員会

大学教授、各市町教育委員会学校体育主管課担当者、関係競技団体代表者等からなる推進委員会を設置し、事業内容や効果的な事業等について検討するとともに、事業の充実に向けた情報交換を行う。

- 第1回 9月30日(水) 県庁会議室  
「事業のねらいと取組について」
- 第2回 11月30日(月) 長崎市立淵中学校  
「武道推進モデル校視察 空手道」
- 第3回 2月5日(金) 県立総合体育館  
「事業報告会」→中止



## 2 実技指導者研修会

指導に不安を感じている教員の指導力向上や資質向上を図る。専門性の高い大学教授等を招聘し、学習指導要領に基づいた安全面に配慮した段階的な指導法について講義と実技を行う。

【ダンス】12月10日（木）大村市体育文化センター

講師 長崎大学 助教 河合 史菜 氏



### 【受講生の声】

私自身、まだダンスの授業を主でやったことがなく、不明な点や不安なことがたくさんありました。元々ダンスはあまり得意ではありませんでしたが、1日を通してダンスに対するイメージが大きく変わりました。上手下手でなく、いかに自分の感じたことを表現するか、即興で体を動かすかなどに、焦点を当てると、自然と笑顔が増えるワークがたくさんありました。良い経験となりました。

## 3 指導力向上研修会

課題のみられる領域の研修を行い、指導力向上を図る。

・指導力向上セミナーⅠ「低学年の体育授業作り」8月5日（水）→中止

・指導力向上セミナーⅡ「球技」10月15日（木）講師 早稲田大学准教授 吉永 武史 氏



### 【受講生の声】

・発達段階に合わせたゲームのルール工夫など勉強になりました。  
・目の前にいる児童が体育を通し、運動することの楽しさを感じられるような教材づくりをしていきたいです。  
・今日の研修を受けて、授業作りに対する意欲がわきました。

## 4 体育学習サポーター派遣（中学校の武道、ダンス・小学校の課題が見られる領域の授業協力）

武道、ダンス及び課題が見られる領域について、地域指導者（退職保健体育教員や競技団体指導者等）を学校の希望により小学校・中学校の体育授業へ派遣し、教員（T1）の計画に基づきT2として運動の示範、安全面に配慮した段階的な指導方法を用いた支援・運動の技能のポイントやコツの例示を行うことで、教員の資質向上・指導力強化を図る。

派遣時間：275時間

小学校：225時間

中学校：50時間

小学校：課題が見られる領域

・器械運動 22校

・陸上運動 3校

25校

中学校：武道及びダンス

・柔道 2校

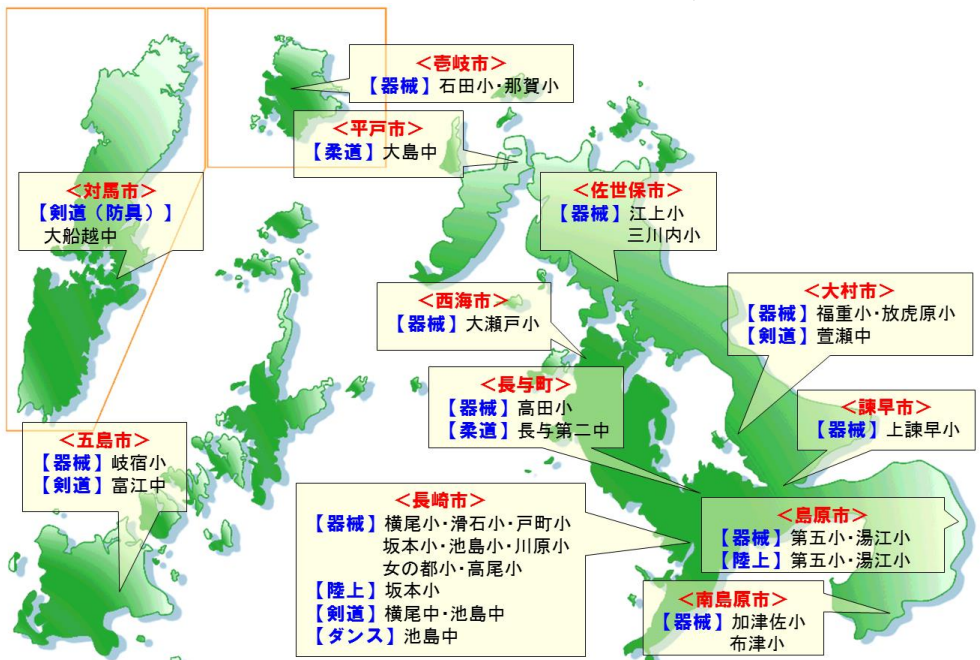
・剣道（防具のみ含む）

4校

・ダンス

1校

7校



## 5 中堅教員等研修講座（各地区におけるミドルリーダーの育成）

各市町教育委員会指導主事及び郡市研究部会代表者を各学校、各地区における保健体育科指導のミドルリーダーとして育成することで、体育学習の活性化、教員の資質向上・指導力強化を図る。

※ 受講者 20名

日時 10月23日（金）

会場 県立総合体育館 大研修室

講師 日本女子体育大学 教授 高橋 修一 氏

内容 講義及び質疑応答「中学校保健体育における学習評価について」



### 【受講生の声】

3つの資質・能力の説明や指導計画、評価等について、詳しく学ぶことができました。また、グループワークでは、先生方と意見交換ができ、授業に対する考え方が深まりました。またこのような研修があれば是非参加したいと思います。

## 6 武道推進モデル校指定校研究

複数の武道種目を行う「武道推進モデル校」を3校指定し、生徒がより多様な武道種目に触れる授業の実践研究を行い、課題を明らかにして、その改善に向けた方策を検討する。柔道、剣道、相撲とそれ以外の種目を1種目以上選択し、研究を図る。

- ・佐世保市立日野中学校 空手道（8時間）外部指導者 佐世保尚武館 館長 安里 廣之 氏
- ・長崎市立淵中学校 空手道（10時間） // 日本空手道連合会九州地区協議会 中平 良一 氏
- ・長崎市立小ヶ倉中学校 合気道（10時間） // 合気道悠歩塾 代表 磯部 三男 氏



## 7 体育学習アドバイザー派遣

各市町教育委員会及び各郡市町の教育研究会体育・保健体育部会主催の研修会について、主に県教育委員会指導主事や大学教授等を派遣し、学習指導要領に基づき、内容の周知及び活用の促進を図る。

諫早市中学校教育研究会保体部会	佐世保市中学校教育研究会保健体育部会
長崎市中学校保健体育研究部会	雲仙市中学校教育研究会保体部会
壱岐市小学校体育研究部会	壱岐市中学校保健体育研究部会
雲仙市小学校教育研究会体育部会	長崎市教育委員会
南島原市教育研究会体育・保健体育部会	

### 【実施団体の感想】（一部抜粋）

・指導助言の内容が①研究授業及び学習指導案への指導助言②学習指導要領改訂のポイント③学習指導案立案及び評価計画であったため、授業者本人はもとより、参加した本市部員全員が「知りたかったことを理解できた。」「今後の指導方針の指針を示していただいた。」など、実に有意義な研修であったと感じた。



## 8 体力向上支援委員会

専門的な知見を有する大学教授や関係団体、市町教育委員会指導主事、市町教育研究会体育部長からなる体力向上支援委員会を設置し、子供の体力の向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の詳細な分析を行うとともに、子供の体力の向上や運動習慣、生活習慣の改善等に資する具体的方策を検討する。

第1回 令和2年9月15日(火) 県庁会議室  
「体力向上に向けた取組について」  
「長崎県の子供の体力の状況について」



第2回 令和3年1月28日(木) オンライン開催  
「次年度の体力向上に向けた取組について」

## 9 体育専科連絡協議会

長崎県教育委員会体力向上推進モデル校の小学校体育専科教員に対して、新学習指導要領の趣旨の再確認と全国・本県児童の体力の現状や課題をもとに、体育授業の充実を図ることや、自校の体力向上を図るための具体的な方策について研究・協議することで、効果的な実践を図る。

第1回 令和2年8月5日(水) 佐世保市東部スポーツ広場  
実技・演習「低学年の体育授業づくり」 ⇒ 中止

第2回 令和2年8月25日(火) 県庁会議室  
演習「指導と評価の計画作成」

第3回 令和2年11月18日(水) 長崎市立高城台小学校  
授業研究と研究協議

第4回 令和3年1月15日(金) 県庁会議室  
各校の実践報告



## 成果と課題

### (1) 成果

- 事業推進委員会において、課題を明らかにし、次年度に向けての方向性を示すことができた。
- 実技指導者研修会(ダンス)では、指導の在り方について理解を深めることができた。また、単元計画、学習指導計画の立て方、評価についての考え方等について理解を深め、資質向上につながった。
- アドバイザー派遣事業では、新学習指導要領に対応したこれからの授業づくりについて、学習を深めることができた。
- サポーター活用において、児童生徒が運動の行い方やうまくなるコツを知ることができた。
- 中堅教員等研修講座受講者が、各郡市町で指導内容の伝達や指導を行うことで、各郡市町の研究部会がより充実し、長崎県全体の体育学習の活性化につながる。
- 武道推進モデル校指定校研究では、初めて経験することで多くの事を学ぶことができたと共に、他の武道種目もやってみたいという気持ちが湧いた。
- 体力向上支援委員会では、長崎県の課題である柔軟性の向上に向けた取組、体力テストの正確な測定になるようにするための取組など貴重なアイデアをいただくことができた。

### (2) 課題と今後に向けて

- サポーター派遣は、児童生徒に対する直接的な効果よりも教員の資質向上が主なねらいである。
- 中堅教員等研修講座の内容を、各地区の研究部会等で積極的に伝達して欲しい。
- 県内各地の市町教育委員会及び郡市保体部会主催研修会に、実技指導の講師を派遣したい。
- 体育専科連絡協議会において、お互いの学校の取組の紹介をしたり、体育授業における悩みなどを相談しあったり、学習指導要領の理解を深めたことを他の先生方に広めてほしい。